

組織的な若手研究者等海外派遣プログラム報告書

| | |
|---|----------------------|
| 氏名： 鮫島弘光 | 提出日：平成 24 年 3 月 31 日 |
| 東南アジア研究所における職名：特定研究員 | |
| * 右記の該当する職位に○をつけて下さい。(講師・助教・助手・ ポスドク ・博士課程学生・修士課程学生・学部学生) | |
| 派遣先の研究機関等(調査を実施した国名・機関名及びカウンターパートの研究者名)： | |
| マレーシア・サラワク森林公社 Malcom ak Demies | |
| * 派遣先の研究機関等の種類について右記の該当する箇所に○をつけてください。(大学・研究機関・企業・ その他) | |
| 派遣期間：平成 24 年 2 月 6 日 ~ 平成 24 年 3 月 11 日 (派遣日数：35 日) | |
| 研究活動等の主な内容(該当する番号に○をつけてください。複数可) | |
| ①研究・実験、② フィールドワーク 、③セミナー、④インターンシップ、⑤サマースクール等の講習、⑥学会出席、⑦単位取得等、⑧その他 | |
| 研究活動の主な領域(該当する番号に1つ○をつけて下さい。) | |
| ①人文学、②社会科学、③数物系科学、④化学、⑤工学、⑥ 生物学 、⑦農学、⑧医歯薬学、⑨総合領域、⑩複合新領域 | |
| 派遣の概要(500~700 字程度) | |
| 2 月 7 日~3 月 11 日 マレーシア・サラワク州 Zedtee 社の Anap-Muput 森林管理区におけるカメラトラップ調査、バイオマス測定 伊藤雅之、Kok Boon Neoh 氏のサラワク森林公社、Zedtee 社、Sarawak Planted Forest 社への紹介 伊藤、Neoh、徳地直子、甲山氏の Zedtee 社 Anap-Muput 森林管理区への調査のアテンド | |
| 事業に係る研究成果(500~700 字程度) | |
| 2011 年 8 月の出張時に Zedtee 社の択伐コンセプションに設置した自動撮影カメラのデータを回収した。 すでに 25 種類の中大型野生動物の動画データを取得することができた。結果の一部はすでに 3/20 に生態学会で発表した。来年度まで継続調査を行い、持続的森林管理による生物多様性維持を評価する論文として執筆する予定である。 またサラワク森林公社の Malcom 氏との共同研究である、広域バイオマス推定のための地上植生プロットも 30 以上設置した。3 月末、6 月にも追加の調査を行い、本年度中には広域推定ができる予定である。 | |